

# 見て聞いて感じて 心で会話をした四日間

(青少年海外派遣事業)

今年で十二回目を迎えたグアム派遣研修。今年八月二十二日(火)から二十五日(金)までの三日四日の日程で、二十人の中学生をグアムへ派遣しました。

研修では、現地イナラハン中学校との交流やチャモロ民族村、亜熱帯植物園での研修などグアムの風土や文化に触れ、国際感覚を養いました。なかでも、現地イナラハン中学校との交流は、これまでになく充実した時間を過ごしました。



海外派遣事業に参加して  
笠松中学校二年

宮崎有理子

私は、とにかくイナラハンの子と仲良くなるぞ、と思っていました。派遣当日、初めてグアムに来て、日本との違いに気が付く事ができました。一つ目は、

自然です。とにかく緑が多くて、海もキレイで、水平線を見たのも初めてでした。日本も、こんな緑あふれる国になると良いな

あ、と思いました。二つ目は、グアムの人は親切でもしろい

と思いました。出迎えをしてくれた先生達もすごく優しくうでした。二日目は、いよいよイナラハン中学校の子と会って、初

めは緊張して話しかけたりできなかつたけど、自分の英語が伝わった時はすごく嬉しくて、それからは、たくさん話をしたり、打ちとける事ができまし

た。グアムの郷土料理は、現地の子はおいしそうに食べていたので、日本とは食文化も全然違うなあと、思いました。三日目

は、前日の経験もあって、すぐに打ちとける事ができました。自分たちが考えたゲームが盛り

上つたのも嬉しかったです。イナラハン中学校の子を見せてくれたダンスは、グアムの伝統的

なダンスを知ることができて良かったです。全体としては、イナラハン中学校の子と仲良くな

れたのがすごく良かったと思うし、笠松中学校の子で、違う学年の子とも仲良くなれたので嬉しかったです。また、グアムと日本の違いもたくさん見つけられたので、意味のある研修になったと思います。この経験を自信につなげて、友達になった子と手紙やメールのやりとりをしたり、これから交流を深めていきたいと思いました。

り、木曾川などの自然もたくさんあるところです。一方グアムは、山はたくさんあつたけど、川や田んぼなどはそんなになく、スーパーマーケットや工場、ホテルなど、建て物がたくさんありました。そう思うと、笠松の方が住みやすい場所だなあと思いました。

「グアム」と「日本」の違いと言われて、バツと思いつくもの。「文化」の違いです。日本の文化は、静かな雰囲気のものが多いですが、グアムは正反対。盛り上がる文化が中心です。だから、グアムの人たちは、明るくて、とてもフレンドリーなんだなあと思いました。他にもグアムはアメリカ圏だけあって、とつてもレディーファーストな所です。そこも日本とは大違い。日本人は我先にと、自分を優先します。だけどグアムは、相手に譲る人たちが多くて、日本人とは違うと思いました。

この研修で、「日本」と「グアム」の文化、食、生活の違いなど、さまざまな違いを発見することができました。

その違いを発見したことによって、さらに「日本」が好きになつたし、グアムに行つた日より、今の方がグアムも好きになれたのでよかったです。

また、海外へ行つたら、「日本との違い」や「笠松との違い」を発見して、自分への財産にできたらいいなあと思いました。

「日本」と言われると、京都・大阪など、古くからいろんな人々に慕われてきた町をイメージします。笠松も、田んぼなどがあ



チャモロダンスに挑戦する派遣者

日本とグアムとの違い

笠松中学校一年

日比野 愛

「日本」と言われると、京都・大阪など、古くからいろんな人々に慕われてきた町をイメージします。笠松も、田んぼなどがあ

# 明るい選挙ポスター 優秀賞決定

町明るい選挙推進協議会の「明るい選挙啓発ポスター」の募集に、小・中学校の児童生徒の皆さんから九十二点の応募がありました。

九月八日に審査会が開かれ、次の皆さんの作品十点が優秀賞に選ばれました。

なお、この作品は県選挙管理委員会主催のコンクールに出品されます。(敬称略)

【小学校の部】

岩田英典・廣瀬未佳・内田光咲・武重有郁・高木涼太(以上、笠松小五年)

【中学校の部】

橋本悠希・今井彩絵(以上、笠松中一年)渡辺綾香・横田恭子・尾藤公治(以上、笠松中二年)



力作揃いのポスター審査会